



平成26年3月期 第1四半期決算短信〔日本基準〕(連結)

平成25年7月31日

上場会社名 株式会社池田泉州ホールディングス 上場取引所 東  
 コード番号 8714 URL <http://www.senshuikeda-hd.co.jp/>  
 代表者(役職名) 取締役社長 (氏名) 藤田 博久  
 問合せ先責任者(役職名) 企画部長 (氏名) 前野 博生 (TEL) 06-4802-0013  
 四半期報告書提出予定日 平成25年8月2日 配当支払開始予定日 —  
 特定取引勘定設置の有無 無  
 四半期決算補足説明資料作成の有無 : 有 (平成26年3月期 第1四半期決算説明資料 )  
 四半期決算説明会開催の有無 : 無 ( — )

(百万円未満、小数点第1位未満は切捨て)

1. 平成26年3月期第1四半期の連結業績(平成25年4月1日～平成25年6月30日)

(1) 連結経営成績(累計) (%表示は、対前年同四半期増減率)

	経常収益		経常利益		四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%
26年3月期第1四半期	29,070	7.6	3,073	12.4	2,119	28.4
25年3月期第1四半期	27,008	3.8	2,733	—	1,649	—

(注) 包括利益 26年3月期第1四半期 △9,427百万円( —%) 25年3月期第1四半期 △654百万円( —%)

	1株当たり 四半期純利益	潜在株式調整後 1株当たり 四半期純利益
	円 銭	円 銭
26年3月期第1四半期	8.97	8.96
25年3月期第1四半期	7.01	7.01

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率
	百万円	百万円	%
26年3月期第1四半期	5,135,900	171,007	3.1
25年3月期	4,994,458	185,389	3.5

(参考) 自己資本 26年3月期第1四半期 161,846百万円 25年3月期 176,436百万円

(注) 「自己資本比率」は、((四半期)期末純資産の部合計 - (四半期)期末新株予約権 - (四半期)期末少数株主持分)を(四半期)期末資産の部の合計で除して算出しております。

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
25年3月期	—	0.00	—	15.00	15.00
26年3月期	—	—	—	—	—
26年3月期(予想)	—	0.00	—	15.00	15.00

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

(注) 上記「配当の状況」は、普通株式に係る配当の状況です。当社が発行する普通株式と権利関係の異なる種類株式(非上場)の配当の状況については、後述の「種類株式の配当の状況」をご覧ください。

3. 平成26年3月期の連結業績予想(平成25年4月1日～平成26年3月31日)

(%表示は、通期は対前期、四半期は対前年同四半期増減率)

	経常収益		経常利益		当期純利益		1株当たり 当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
第2四半期(累計)	54,000	△1.3	6,000	22.2	5,000	28.4	21.15
通期	109,000	△2.2	12,000	△6.2	11,000	8.8	39.48

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 無

※ 注記事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動 : 無  
(連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動)  
新規 — 社(社名) 、除外 — 社(社名)

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 無

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無
- ② ①以外の会計方針の変更 : 無
- ③ 会計上の見積りの変更 : 無
- ④ 修正再表示 : 無

(4) 発行済株式数(普通株式)

① 期末発行済株式数(自己株式を含む)	26年3月期1Q	238,458,632株	25年3月期	238,458,632株
② 期末自己株式数	26年3月期1Q	2,060,640株	25年3月期	2,352,819株
③ 期中平均株式数(四半期累計)	26年3月期1Q	236,192,189株	25年3月期1Q	235,159,208株

※ 四半期レビュー手続の実施状況に関する表示

・この四半期決算短信は、金融商品取引法に基づく四半期レビュー手続の対象外であり、この四半期決算短信の開示時点において、金融商品取引法に基づく四半期財務諸表のレビュー手続は終了していません。

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

・四半期決算補足説明資料は四半期決算短信に添付しております。

・本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。

○種類株式の配当の状況

普通株式と権利関係の異なる種類株式に係る1株当たり配当金の内訳は以下のとおりであります。

(第一種優先株式)

	1株当たり配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
25年3月期	—	—	—	980円を18.5で 除した額	980円を18.5で 除した額
26年3月期	—				
26年3月期(予想)		—	—	980円を18.5で 除した額	980円を18.5で 除した額

(第二種優先株式)

	1株当たり配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
25年3月期	—	—	—	1,020円を18.5で 除した額	1,020円を18.5で 除した額
26年3月期	—				
26年3月期(予想)		—	—	1,020円を18.5で 除した額	1,020円を18.5で 除した額

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 経営成績に関する説明	2
(2) 財政状態に関する説明	2
(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明	2
2. サマリー情報(注記事項)に関する事項	2
3. 四半期連結財務諸表	3
(1) 四半期連結貸借対照表	3
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書	4
四半期連結損益計算書	4
四半期連結包括利益計算書	5
(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項	5
(継続企業の前提に関する注記)	5
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	5

※平成26年3月期 第1四半期決算説明資料

## 1. 当四半期決算に関する定性的情報

### (1) 経営成績に関する説明

当社グループ連結業績につきましては、貸出金利回り・有価証券利回りの低下を主因として、資金運用収益が前年同期比25億57百万円減少しましたが、預かり資産販売額の増加を主因として役務取引等収益が前年同期比12億38百万円増加したこと、国債等債券売却益の増加を主因としてその他業務収益が前年同期比21億31百万円増加したこと、並びに株式関係派生商品収益の増加を主因としてその他経常収益が前年同期比12億50百万円増加したことから、連結経常収益は前年同期比20億62百万円増加し、290億70百万円となりました。

また、資金調達費用、役務取引等費用並びに営業経費が前年同期比減少し、また、株式等償却の減少を主因にその他経常費用が前年同期比25億78百万円減少しましたが、国債等債券売却損、償還損並びに償却の増加を主因としてその他業務費用が前年同期比48億48百万円増加したことから、連結経常費用は前年同期比17億22百万円増加して、259億96百万円となりました。

以上の結果、経常利益は前年同期比3億40百万円増加して、30億73百万円となり、特別損益並びに法人税等合計7億32百万円を計上後の四半期純利益は前年同期比4億70百万円増加して、21億19百万円となりました。

### (2) 財政状態に関する説明

預金の当第1四半期連結会計期間残高については、銀行業務において、個人預金・法人預金がともに増加したことから、前連結会計年度比814億円増加して、4兆5,722億円となりました。

貸出金の当第1四半期連結会計期間残高については、銀行業務において、事業性貸出並びに個人ローンが減少したことから、前連結会計年度比443億円減少して、3兆5,338億円となりました。

有価証券の当第1四半期連結会計期間残高については、銀行業務において、外国証券が増加したことなどから、前連結会計年度比817億円増加して、1兆2,509億円となりました。

### (3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

平成25年5月13日に公表いたしました業績予想は、第2四半期連結累計期間、通期ともに変更ありません。

## 2. サマリー情報(注記事項)に関する事項

該当事項ありません。

3. 四半期連結財務諸表  
 (1) 四半期連結貸借対照表

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (平成25年3月31日)	当第1四半期連結会計期間 (平成25年6月30日)
<b>資産の部</b>		
現金預け金	100,867	199,888
コールローン及び買入手形	5,603	3,454
買入金銭債権	956	1,999
商品有価証券	108	110
金銭の信託	19,000	26,827
有価証券	1,169,201	1,250,917
貸出金	3,578,225	3,533,857
外国為替	4,376	5,495
その他資産	73,975	67,080
有形固定資産	38,105	38,239
無形固定資産	7,617	7,417
繰延税金資産	29,478	28,528
支払承諾見返	21,758	21,171
貸倒引当金	△54,814	△49,086
資産の部合計	4,994,458	5,135,900
<b>負債の部</b>		
預金	4,490,736	4,572,221
債券貸借取引受入担保金	124,915	170,818
借入金	71,909	92,984
外国為替	208	247
社債	50,000	50,000
その他負債	42,239	51,308
賞与引当金	1,708	613
退職給付引当金	4,511	4,455
役員退職慰労引当金	136	123
睡眠預金払戻損失引当金	315	315
ポイント引当金	163	166
偶発損失引当金	393	385
繰延税金負債	68	78
負ののれん	5	4
支払承諾	21,758	21,171
負債の部合計	4,809,069	4,964,893
<b>純資産の部</b>		
資本金	72,311	72,311
資本剰余金	62,235	62,212
利益剰余金	35,431	32,341
自己株式	△1,350	△1,182
株主資本合計	168,627	165,683
その他有価証券評価差額金	7,808	△3,845
繰延ヘッジ損益	0	8
その他の包括利益累計額合計	7,809	△3,837
新株予約権	63	74
少数株主持分	8,888	9,086
純資産の部合計	185,389	171,007
負債及び純資産の部合計	4,994,458	5,135,900

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書  
 四半期連結損益計算書  
 第1四半期連結累計期間

(単位：百万円)

	前第1四半期連結累計期間 (自平成24年4月1日 至平成24年6月30日)	当第1四半期連結累計期間 (自平成25年4月1日 至平成25年6月30日)
経常収益	27,008	29,070
資金運用収益	17,543	14,986
(うち貸出金利息)	13,909	12,990
(うち有価証券利息配当金)	3,591	1,912
役員取引等収益	4,072	5,310
その他業務収益	2,590	4,721
その他経常収益	2,801	4,051
経常費用	24,274	25,996
資金調達費用	2,580	2,425
(うち預金利息)	1,882	1,833
役員取引等費用	1,263	1,145
その他業務費用	600	5,448
営業経費	13,566	13,292
その他経常費用	6,263	3,685
経常利益	2,733	3,073
特別利益	—	0
固定資産処分益	—	0
特別損失	4	126
持分変動損失	—	112
固定資産処分損	4	2
減損損失	—	11
税金等調整前四半期純利益	2,729	2,946
法人税、住民税及び事業税	585	286
法人税等調整額	299	446
法人税等合計	884	732
少数株主損益調整前四半期純利益	1,844	2,214
少数株主利益	194	95
四半期純利益	1,649	2,119

四半期連結包括利益計算書  
第1四半期連結累計期間

(単位：百万円)

	前第1四半期連結累計期間 (自平成24年4月1日 至平成24年6月30日)	当第1四半期連結累計期間 (自平成25年4月1日 至平成25年6月30日)
少数株主損益調整前四半期純利益	1,844	2,214
その他の包括利益	△2,499	△11,641
その他有価証券評価差額金	△2,500	△11,649
繰延ヘッジ損益	1	7
四半期包括利益	△654	△9,427
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	△845	△9,527
少数株主に係る四半期包括利益	190	99

## (3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項ありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

該当事項ありません。

平成26年3月期 第1四半期  
決算説明資料



## 【 目 次 】

1	主要損益の状況		
	(1) 池田泉州ホールディングス	連結	..... 1
	(2) 池田泉州銀行	単体	..... 2
2	主要勘定の状況		
	(1) 預金、貸出金、有価証券等期末残高・期中平均残高	単体	..... 3
	(2) 投資信託・公共債・生命保険	単体	..... 5
3	自己資本比率の状況		..... 5
4	有価証券の評価損益の状況	単体	..... 6
5	金融再生法開示債権の状況	単体	..... 7

※記載金額は百万円未満を切り捨てて表示しております。

池田泉州銀行は、平成 25 年 3 月 25 日に会社分割の方法により、貸出金等の一部を事業再生子会社に移転いたしました。

このため、過年度との比較の観点から、貸出金残高並びに金融再生法開示債権等については、池田泉州銀行と事業再生子会社との合算の計数も併記しております。

## 1. 主要損益の状況

25年6月期の連結粗利益につきましては、投資信託販売額の増加により役務取引等利益が増加しましたが、貸出金利息並びに有価証券利息配当金の減少などにより、資金利益が24年6月期比24億1百万円減少し、その他業務利益が24年6月期比27億15百万円減少したことから、24年6月期比37億62百万円減少して、159億99百万円となりました。

また、営業経費は24年6月期比2億74百万円減少して132億92百万円となり、不良債権処理額は24年6月期比1億86百万円増加して、9億64百万円となりました。また、株式等関係損益は、24年6月期比26億76百万円改善して、34百万円の損失となりましたが、株式関連派生商品損益が改善したことから、その他は、24年6月期比13億36百万円増加して、13億57百万円となりました。

以上の結果、経常利益は24年6月期比3億40百万円増加して30億73百万円となり、法人税等合計並びに少数株主損益などを計上後の四半期純利益は24年6月期比4億70百万円増加して、21億19百万円となりました。

## (1) 池田泉州ホールディングス【連結】

〈四半期連結損益計算書・四半期連結包括利益計算書ベース〉

四半期連結損益計算書

(百万円)

	25年6月期		24年6月期	25年中間期 業績予想
		24年6月期比		
1 連結粗利益	15,999	△3,762	19,761	
2 資金利益	12,561	△2,401	14,962	
3 役務取引等利益	4,164	1,356	2,808	
4 その他業務利益	△726	△2,715	1,989	
5 営業経費(△)	13,292	△274	13,566	
6 不良債権処理額(△)	964	186	778	
7 株式等関係損益	△34	2,676	△2,710	
8 持分法による投資損益	7	2	5	
9 その他	1,357	1,336	21	
10 経常利益	3,073	340	2,733	6,000
11 特別損益	△126	△122	△4	
12 税金等調整前四半期純利益	2,946	217	2,729	
13 法人税等合計(△)	732	△152	884	
14 法人税、住民税及び事業税(△)	286	△299	585	
15 法人税等調整額(△)	446	147	299	
16 少数株主損益調整前四半期純利益	2,214	370	1,844	
17 少数株主損益(△)	95	△99	194	
18 四半期純利益	2,119	470	1,649	5,000

## 四半期連結包括利益計算書

16 少数株主損益調整前四半期純利益	2,214	370	1,844
19 その他の包括利益合計	△11,641	△9,142	△2,499
20 その他有価証券評価差額金	△11,649	△9,149	△2,500
21 繰延ヘッジ損益	7	6	1
22 包括利益	△9,427	△8,773	△654

(注) 連結粗利益 = (資金運用収益 - 資金調達費用) + (役務取引等収益 - 役務取引等費用) + (その他業務収益 - その他業務費用)

## (2) 池田泉州銀行【単体】

(百万円)

	25年6月期		24年6月期	25年中間期 業績予想
		24年6月期比		
1 業務粗利益	15,489	△2,446	17,935	
2   資金利益	14,075	△1,109	15,184	
3   役務取引等利益	2,149	1,362	787	
4   その他業務利益	△735	△2,698	1,963	
5 経費（除く臨時費用処理分）（△）	11,733	△300	12,033	
6   うち人件費（△）	5,765	△174	5,939	
7   うち物件費（△）	5,459	△73	5,532	
8 実質業務純益（一般貸倒引当金繰入前）	3,756	△2,146	5,902	
9   コア業務純益	4,815	806	4,009	9,500
10   国債等債券損益	△1,059	△2,951	1,892	
11 一般貸倒引当金繰入額（△） ①	△3,429	△3,006	△423	
12 業務純益	7,185	860	6,325	9,500
13 臨時損益	△3,870	647	△4,517	
14   うち不良債権処理額（△） ②	4,268	3,560	708	
15   うち株式等関係損益	△7	2,684	△2,691	
16 経常利益	3,315	1,507	1,808	5,500
17 特別損益	△3	△10	7	
18 税引前四半期純利益	3,312	1,497	1,815	
19 法人税等合計（△）	203	△123	326	
20   法人税、住民税及び事業税（△）	△159	△268	109	
21   法人税等調整額（△）	362	145	217	
22 四半期純利益	3,108	1,619	1,489	5,000
23 与信関連費用 ①+②	839	554	285	

## 2. 主要勘定の状況

## 池田泉州銀行【単体】

## (1) 預金、貸出金、有価証券等期末残高・期中平均残高

預金残高については、25年6月末残高は24年6月末比1,500億円増加し、4兆5,992億円となりました。  
また、貸出金残高（銀行+事業再生子会社2社）については、25年6月末残高は24年6月末比354億円増加し、3兆5,518億円となりました。

## ① 期末残高

(百万円)

	25年6月末		25年3月末	24年6月末
	25年3月末比	24年6月末比		
預 金	4,599,241	86,348	150,003	4,449,238
貸 出 金	3,518,295	△44,728	1,844	3,516,451
有価証券	1,274,642	81,516	126,886	1,147,756

(参考)

合算（銀行+事業再生子会社2社）

貸出金	3,551,874	△44,900	35,423	3,516,451
-----	-----------	---------	--------	-----------

## ② 期中平均残高

(百万円)

	25年6月期		25年3月期	24年6月期
	25年3月期比	24年6月期比		
預 金	4,546,560	116,778	141,820	4,404,740
貸 出 金	3,515,095	3,934	21,957	3,493,138
有価証券	1,272,198	67,025	76,792	1,195,406

## (参考1) 預金の種類別内訳（期末残高）

(百万円)

	25年6月末		25年3月末	24年6月末
	25年3月末比	24年6月末比		
個人預金	3,671,951	52,420	76,211	3,595,740
法人預金	927,290	33,929	73,793	853,497
一般法人	768,813	9,579	45,306	723,507
金融機関	5,323	△2,081	1,034	4,289
公 金	153,153	26,431	27,453	125,700
合 計	4,599,241	86,348	150,003	4,449,238
うち外貨預金	50,702	1,653	37,108	13,594

## (参考2) 貸出金の種類別内訳 (期末残高)

(百万円)

	25年6月末		25年3月末	24年6月末
		25年3月末比		
貸出金	3,518,295	△44,728	1,844	3,516,451
事業性貸出	1,775,105	△30,955	10,597	1,764,508
個人ローン	1,743,189	△13,773	△8,753	1,751,942
住宅ローン	1,708,239	△12,838	△5,891	1,714,130
その他ローン	34,950	△935	△2,862	37,812

## 合算 (銀行+事業再生子会社2社)

(百万円)

	25年6月末		25年3月末	24年6月末
		25年3月末比		
貸出金	3,551,874	△44,900	35,423	3,516,451
事業性貸出	1,808,684	△31,127	44,176	1,764,508
個人ローン	1,743,189	△13,773	△8,753	1,751,942
住宅ローン	1,708,239	△12,838	△5,891	1,714,130
その他ローン	34,950	△935	△2,862	37,812

## (参考3) 中小企業等貸出金残高・比率

(百万円、%)

	25年6月末		25年3月末	24年6月末
		25年3月末比		
中小企業等貸出金残高	2,820,780	△35,482	△53,768	2,874,548
中小企業等貸出金比率	80.17	0.01	△1.57	81.74

## 合算 (銀行+事業再生子会社2社)

(百万円、%)

	25年6月末		25年3月末	24年6月末
		25年3月末比		
中小企業等貸出金残高	2,854,359	△35,654	△20,189	2,874,548
中小企業等貸出金比率	80.36	0.01	△1.38	81.74

## (2) 投資信託・公共債・生命保険

投資信託販売額は、前年同期比3倍強となり、販売額は順調に増加いたしました。

## ① 預かり資産販売額

(百万円)

	25年6月期		24年6月期
		24年6月期比	
投資信託販売額	56,437	40,957	15,480
公共債販売額	892	△496	1,388
生命保険販売額	18,727	△3,041	21,768
合計	76,057	37,420	38,637

## ② 預かり資産残高

(百万円)

	25年6月末			25年3月末	24年6月末
		25年3月末比	24年6月末比		
投資信託預かり資産残高	196,320	△2,502	25,376	198,822	170,944
公共債預かり資産残高	55,389	△1,454	△2,525	56,843	57,914

## 3. 自己資本比率の状況

平成25年6月末の自己資本比率は現在算定中ではありますが、池田泉州ホールディングス（国内基準）で、10%半ばの見込みです。確定次第公表いたします。

## 4. 有価証券の評価損益の状況

## 池田泉州銀行【単体】

## (1) 満期保有目的の債券（時価のあるもの）

(百万円)

	25年6月末					25年3月末				
	四半期貸借対照表計上額	時価	差額	うち益	うち損	貸借対照表計上額	時価	差額	うち益	うち損
国債	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
地方債	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
社債	30,084	30,398	313	313	—	32,079	32,451	372	372	—
その他	16,000	16,089	89	184	95	16,000	16,131	131	186	55
合計	46,084	46,488	403	498	95	48,079	48,582	503	559	55

24年6月末				
四半期貸借対照表計上額	時価	差額	うち益	うち損
—	—	—	—	—
—	—	—	—	—
37,862	38,315	452	461	9
5,000	4,903	△96	—	96
42,862	43,218	355	461	105

## (2) その他有価証券（時価のあるもの）

(百万円)

	25年6月末					25年3月末				
	取得原価	四半期貸借対照表計上額	評価差額	うち益	うち損	取得原価	貸借対照表計上額	評価差額	うち益	うち損
株式	55,970	70,125	14,155	17,891	3,735	57,438	69,883	12,445	15,245	2,800
債券	643,672	643,980	308	1,336	1,028	652,166	654,633	2,467	2,628	161
国債	372,834	372,292	△541	16	558	401,014	401,161	147	254	107
地方債	50,253	50,432	179	201	21	56,047	56,333	285	293	8
社債	220,585	221,255	670	1,118	448	195,104	197,138	2,034	2,079	44
その他	499,892	483,766	△16,125	1,338	17,463	395,441	390,027	△5,414	9,700	15,114
合計	1,199,534	1,197,872	△1,662	20,565	22,228	1,105,046	1,114,544	9,498	27,574	18,075

24年6月末				
取得原価	四半期貸借対照表計上額	評価差額	うち益	うち損
58,641	48,490	△10,151	3,345	13,496
646,810	649,984	3,174	3,488	313
401,747	401,974	226	465	239
67,775	68,275	499	499	—
177,286	179,734	2,447	2,522	74
401,738	394,318	△7,419	4,201	11,620
1,107,190	1,092,794	△14,396	11,034	25,430

## 5. 金融再生法開示債権の状況

## 池田泉州銀行【単体】

(百万円、%)

	25年6月末		25年3月末	24年6月末
		25年3月末比		
破産更生債権及びこれらに準ずる債権	10,684	△546	△1,697	12,381
危険債権	48,447	5,658	2,940	45,507
要管理債権	4,876	△6,938	△6,844	11,720
合計(A)	64,008	△1,825	△5,601	69,609
正常債権	3,489,635	△43,160	△1,342	3,490,977
総与信残高(B)	3,553,643	△44,986	△6,943	3,560,586

開示債権比率(A)／(B)	1.80	△0.02	△0.15	1.82	1.95
---------------	------	-------	-------	------	------

部分直接償却額	52,389	340	△7,006	52,049	59,395
---------	--------	-----	--------	--------	--------

(参考)

合算(銀行+事業再生子会社2社)

(百万円、%)

	25年6月末		25年3月末	24年6月末
		25年3月末比		
破産更生債権及びこれらに準ずる債権	11,180	△548	△1,201	12,381
危険債権	65,673	5,615	20,166	45,507
要管理債権	7,410	△6,954	△4,310	11,720
合計(A)	84,264	△1,887	14,655	69,609
正常債権	3,502,962	△43,271	11,985	3,490,977
総与信残高(B)	3,587,227	△45,158	26,641	3,560,586

開示債権比率(A)／(B)	2.34	△0.03	0.39	2.37	1.95
---------------	------	-------	------	------	------

部分直接償却額	54,135	339	△5,260	53,796	59,395
---------	--------	-----	--------	--------	--------

(注) 債権額・・・・・・貸出金、外国為替、未収利息、支払承諾見返、仮払金、銀行保証付私募債、注記されている貸付有価証券

「破産更生債権及びこれらに準ずる債権」・・・・自己査定における債務者区分「破綻先」及び「実質破綻先」に対する全債権。

「危険債権」・・・・自己査定における債務者区分「破綻懸念先」に対する全債権。

「要管理債権」・・・・自己査定における債務者区分「要注意先」のうち、債権毎の区分で「3カ月以上延滞債権」及び「貸出条件緩和債権」に該当する債権。

「正常債権」・・・・上記に掲げる以外のものに区分される債権。